

## 学校再編準備委員会ってなに？

大野市では、令和6年(2024年)4月に、上庄中学校と開成中学校、和泉中学校・尚徳中学校・陽明中学校を再編し、新開成中学校と新陽明中学校となります。この再編に向けて教育委員会では、それぞれの校区ごとに「新開成中学校再編準備委員会」と「新陽明中学校再編準備委員会」を組織し、さまざまな課題について協議しながら準備を進めていくことになりました。この準備委員会で協議された主な内容や、再編に向けた情報について保護者の皆さまにお知らせするために「学校再編準備委員会だより」を随時発行していきます。



## 小中学校の再編準備に当たっての基本的な考え方

一定規模の学習集団を確保し、本市の児童生徒にとって最適な教育環境を整備し、「大野市が目指す学校教育」の実現をめざすために、以下の考え方を基本として再編準備を進めます。

- 1 再編については、新しい学校文化を創造する「新生」の考え方を基本とする。同時に、この機を捉え市内全校あげて新しい大野市の教育を構築する。
- 2 大きなことは大人が責任をもって決め、細かいことは子どもの意見を十分に尊重する。児童生徒も積極的に学校生活の準備に参画できるよう配慮し、主体性を育てる絶好の機会とする。
- 3 各学校の歴史と伝統、文化を大切にすることを常に意識しながら進める。また、児童生徒の事前交流を十分に行い、全員が安心できるよう丁寧に進める。



委員会や部会の結果などはホームページで公開しています

## 第1回 準備委員会

6月2日(木)に第1回新開成中学校再編準備委員会、6月10日(金)に新陽明中学校再編準備委員会を開催し、委員の委嘱や正副委員長を選任などを行いました。その後第1回の総務部会・PTA部会・学校運営部会・通学安全部会を開催し、部会結成を行いました。裏面にこれまでの部会で話し合われた内容を掲載します。

## 新開成中学校再編準備員会委員（敬称略）

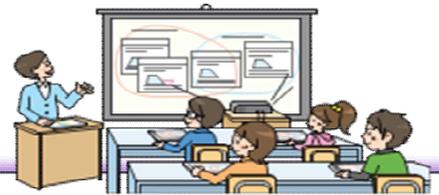
委員長 伊藤久美男（上庄地区区長会） 副委員長 森田律男（開成中 PTA）
【総務部会】◎部会長 ○副部会長 ◎齋藤雅彦（小山地区区長会） ○菅原弘司（上庄中 PTA） 西本廣行（大野地区区長会） 松谷茂樹（開成中 PTA） 広瀬泰司（開成中校長） 伊藤久美男（上庄地区区長会） 長谷川秀樹（上庄中校長）
【PTA 部会】◎部会長 ○副部会長 ◎奥村知光（有南小 PTA） ○増田善宏（開成中教頭） 森田律男（開成中 PTA） 笹嶋慎吾（有西小 PTA） 村上祐子（有東小 PTA） 松本成玄（小山小 PTA） 山川貴弘（上庄中 PTA） 中村昌嗣（上庄小 PTA） 飯田吉則（上庄中教頭）
【学校運営部会】◎部会長 ○副部会長 ◎長谷川秀樹（上庄中校長） ○広瀬泰司（開成中校長） 松谷茂樹（開成中 PTA） 増田善宏（開成中教頭） 古川 勝（有西小校長） 明石和典（有南小校長） 竹内由美（有東小校長） 廣瀬智之（小山小校長） 菅原弘司（上庄中 PTA） 飯田吉則（上庄中教頭） 川端英郁（上庄小校長）
【通学安全部会】◎部会長 ○副部会長 ◎山川貴弘（上庄中 PTA） ○飯田吉則（上庄中教頭） 森田律男（開成中 PTA） 笹嶋慎吾（有西小 PTA） 奥村知光（有南小 PTA） 村上祐子（有東小 PTA） 松本成玄（小山小 PTA） 増田善宏（開成中教頭） 古川 勝（有西小校長） 明石和典（有南小校長） 竹内由美（有東小校長） 廣瀬智之（小山小校長） 中村昌嗣（上庄小 PTA） 川端英郁（上庄小校長）



## 新陽明中学校再編準備員会委員（敬称略）

委員長 山村宗武（阪谷地区区長会） 副委員長 野尻奈生（陽明中 PTA） 副委員長 森 忍（和泉中 PTA）
【総務部会】◎部会長 ○副部会長 ◎嶋田博之（乾側地区区長会） ○田中彰治（和泉地区区長会） 清水進治（下庄地区区長会） 米村博之（大野地区区長会） 竹内大策（陽明中 PTA） 大石貴昭（陽明中校長） 竹内典夫（富田地区区長会） 山村宗武（阪谷地区区長会） 廣田賢吾（五箇地区区長会） 高田林麗（尚徳中 PTA） 土藏清治（尚徳中校長） 巢守和義（和泉中 PTA） 山田善信（和泉小・中校長）
【PTA 部会】◎部会長 ○副部会長 ◎多田直史（阪谷小 PTA） ○高村光昭（尚徳中教頭） 野尻奈生（陽明中 PTA） 尾山勝也（有西小 PTA） 清水啓宏（有東小 PTA） 中村あけ美（下庄小 PTA） 羽生裕美（陽明中教頭） 帰山成子（尚徳中 PTA） 帰山信幸（富田小 PTA） 森 忍（和泉中 PTA） 新井大志（和泉小 PTA） 泉脇貴之（和泉中教頭）
【学校運営部会】◎部会長 ○副部会長 ◎土藏清治（尚徳中校長） ○大石貴昭（陽明中校長） 竹内大策（陽明中 PTA） 羽生裕美（陽明中教頭） 古川 勝（有西小校長） 竹内由美（有東小校長） 下口真砂代（下庄小校長） 高田林麗（尚徳中 PTA） 高村光昭（尚徳中教頭） 青木知代（阪谷小校長） 大石美弥子（富田小校長） 巢守和義（和泉中 PTA） 山田善信（和泉小・中校長） 泉脇貴之（和泉中教頭）
【通学安全部会】◎部会長 ○副部会長 ◎森 忍（和泉中 PTA） ○泉脇貴之（和泉中教頭） 野尻奈生（陽明中 PTA） 尾山勝也（有西小 PTA） 清水啓宏（有東小 PTA） 中村あけ美（下庄小 PTA） 羽生裕美（陽明中教頭） 古川 勝（有西小校長） 竹内由美（有東小校長） 下口真砂代（下庄小校長） 帰山成子（尚徳中 PTA） 多田直史（阪谷小 PTA） 帰山信幸（富田小 PTA） 高村光昭（尚徳中教頭） 青木知代（阪谷小校長） 大石美弥子（富田小校長） 新井大志（和泉小 PTA） 山田善信（和泉小・中校長）

# 部 会 報 告



## <総務部会>

総務部会では、式典、統合事業、財産、同窓会、地域交流、行事などについて検討していきます。第1回は、部会結成後、協議内容やスケジュールの確認などを行い、第2回は7月28日(木)に新陽明中部会、8月2日(火)に新開成中部会を開催し、中学生が参加する地区行事と学校行事の調整や統合事業、学校跡地と空き校舎の活用などについて話し合いました。

第3回は新開成中部会は、10月4日(火)に、新陽明中部会は9月28日(水)に開催し、中学生が参加する地区行事と学校行事の調整結果や統合事業の内容などについて話し合います。

### 新開成中部会 主な協議内容

- 中学生が参加する地区行事と学校行事の調整については、公民館同士で行事の精選・調整などを行い、中学生が参加しやすい環境づくりを目指す。
- 上庄地区で、学校の歴史を振り返り記憶に残す統合事業の実施の有無や内容などを検討する。部会は上庄地区の意向を尊重する。令和6年3月のスケジュールを早めに計画する。
- 学校跡地、空き校舎の有効活用については、地区任せということではなく、市と地区がアイデアを出し合って、よりよい活用策を検討していく必要がある。施設の維持管理にかかる費用負担が非常に心配である。

### 新陽明中部会 主な協議内容

- 中学生が参加する地区行事と学校行事の調整については、公民館同士で行事の精選や調整などを行い、中学生が参加しやすい環境づくりを目指す。
- 閉校する学校区で、学校の歴史を振り返り記憶に残す統合事業の実施の有無や内容などを検討する。部会では、地区の意向を尊重する。
- 学校跡地、空き校舎の有効活用については、再編までの期間で方向性を決めることは難しい課題であるため、再編準備委員会の所掌事務としていない。地区で話し合われた活用策を基に市や教育委員会と今後協議していくことになる。

## <PTA 部会>

PTA 部会では、組織の統合、PTA の財産の引継ぎ、制服、体操服などについて検討していきます。第1回では、部会結成、協議内容やスケジュールの確認を行い、第2回は、PTA 規約の作成、令和6年度の制服と体操服について話し合うために、両部会合同で8月8日(月)に開きました。第3回は9月下旬に開催し、アンケートの集計結果を基に制服と体操服について話し合います。

### 主な 協議内容

- OPTA 規約については、それぞれの PTA 同士で検討して、新しい規約をつくる。
- OPTA 会費をはじめ、活動などについても PTA 同士で打ち合わせを進めていく。
- 制服と体操服については、新しいデザインのものにする、従来のもを使用するなど、いろいろな考え方ができるので、アンケートを9月上旬に実施して、子どもたちの気持ちと保護者の気持ちを確認しながら検討を進めていく。
- 制服と体操服の購入補助については、今後、要望していくことになる。

### <学校運営部会>

学校運営部会では、学校運営、教育内容、学校の施設、備品の引継ぎ、再編前の交流、学校行事と地域行事との調整などについて検討します。第1回の部会では、部会結成後、今後の協議内容やスケジュールなどを確認しました。両校区の足並みを揃えることを確認して、7月21日（木）に第2回の部会を合同で開催しました。

今後の学校運営部会は、学校間の打ち合わせを中心に進め、必要に応じて部会を開催します。

#### 主な協議内容

- 生徒の事前交流については、令和4年度2学期より中学1年生を対象に始める。最低1回以上行う。日程や内容は学校間で打ち合わせを行う。令和5年度は、中学2年生、1年生を対象に交流を行っていく。回数や内容は今後検討していく。
- 令和4年度の入学説明会は各学校ごとに行うが、再編に関する質問などで混乱することが予想されるため、準備委員会主催の説明会の開催をお願いしたい。
- 新中学校の生徒会組織については、生徒間の話し合いを大切にして、生徒の意見を取り入れていく。対象となる中学1年生の執行部を中心に話し合っていく。
- 部活動の交流は、必要がある部や合同練習が有効である部同士で令和4年度から進めていく。
- 学校間で話し合っていて決めていくべきことが多数あるため、学校間で協議して決まったことを部会で報告し、部会はこれを尊重する。
- 次回は、保護者などからの不安の相談や必要事項があれば部会を開く。第2回の準備委員会までは、学校間の打ち合わせを中心に進めていく。



### <通学安全部会>

通学安全部会では、通学、スクールバス運行、通学路の安全、防犯対策などを検討します。

第1回の部会では、部会結成、協議内容やスケジュール確認を行い、第2回は、スクールバスの運行基準についての検討を両部会合同で8月1日（月）に開催しました。

第3回は新開成中部会は9月26日（月）に、新陽明中部会は9月27日（火）に開催し、運行基準と運行ルートについて話し合います。

#### 主な協議内容

##### ○スクールバスの運行基準（原案）について

対象者：上庄中学校区、尚徳中学校区、和泉中学校区の生徒

乗車時間：25分～40分 通学時間1時間以内

自宅から停車場までの距離：1.5km以内

運行便数：授業日は登校便1便と下校便2便、長期休業中は午前と午後1便ずつ、土日の運行はしない

この原案について各団体、地区、学校で今後話し合う。また、山川委員（上庄中PTA）より上庄中学校区の運行ルート案が提示された。今後、運行基準（原案）をもとに各校区の運行ルート原案を作成していく。